

第4回 新たな地域精神保健医療体制の構築に向けた検討チーム	
平成22年6月17日	参考資料

# 参考資料

# 認知症患者の医療・介護の連携とその課題

## <診断>

早期の鑑別診断  
確定診断  
療養方針の決定・見直し

## <ケア>

地域における介護サービス  
(グループホームを含む)

介護保険施設

認知症の症状に対する地域医療

認知症患者の身体疾患等に対する地域医療

## <入院医療>

顕著なBPSDや  
身体合併症への  
入院医療

【必要な機能】

【主な対応】

- 研究開発
- 認知症疾患医療センターの整備 等

- 介護技術の普及
- かかりつけ医等への研修
- 介護保険事業計画に基づく介護保険サービスの計画的整備 等
- 認知症の有病率等に関する調査の実施

- 認知症疾患医療センターの整備
- 診療報酬の入院早期の評価 等

【課題】

- 専門医療の提供
- 医療と介護の連携

- 介護保険施設等の生活の場の確保と適切な医療の提供
- 認知症に対応した外来医療・介護保険サービスの機能の充実

※これらの充実は、入院医療を要さない者が入院を継続しないためにも重要

- 専門医療の提供
- 慢性期を含む身体合併症への対応(一般・療養病床を含む)の充実
- 精神科病院への「社会的入院」を再度発生させない

これらの課題は相互に関連

平成24年4月の医療・介護報酬同時改定や、平成24年度からの第5期介護保険事業計画に向けて、検討が必要